

T20230430_01_Crehan

[データ](#)センタ Ethernet スイッチ帯域、二年で倍に

Crehan Research のレポートによると、暦年 2022 年の終わりに、データセンタ Ethernet スイッチネットワーク帯域の顧客導入が 2 年ごとに倍増するという一貫した目を見張るトレンド継続のさらなる期間を記録した。この一貫した隔年の成長の結果、データセンタスイッチ顧客が導入する Ethernet ネットワーク帯域は、今では、2008 年比で 350 倍を超えている。さらに、この急激なデータセンタネットワーク帯域成長と連動して、その帯域の価格は、100 倍下落した。

「一方、より高いネットワーク帯域の一貫した需要がある。最新の原動力は AI である。ビデオ、ストレージ、モバイル、ビッグデータ、クラウドなどでも漸次的に増加している。他方で、そのような需要は、スイッチシリコン、プロセッサやソフトウェアにおける全面的な進歩により達成されている。その上、データセンタ Ethernet スイッチエコシステムのベンダは、遙かに低い価格でより多くの帯域を確実に届けることで一貫して価値を増やしてきた」

Crehan のレポートは、年間、2022 年データセンタ Ethernet スイッチ市場出荷と収益の伸びは、ティーン内にあり、両方とも史上最高値だったことを示している。